

平成30年度 新規採択要望箇所の概要

1. 事業概要

事業名	農村地域防災減災事業(国営附帯)
事業箇所	庄川左岸四期地区(砺波市、高岡市、小矢部市、南砺市)
事業量	受益面積 6,212ha
事業内容	排水路 8.7km、水管理システム 1式
総事業費	44億円
予定工期	平成30年度～平成35年度

2. 事業の必要性

- ・本地区は、昭和10年代から昭和40年代にかけて県営かんがい排水事業等により造成。
- ・近年の都市化の進展による排水の流出形態の変化(排水量の増加)に起因して、現況の農業用排水施設の機能が低下し、広範囲にわたり農作物、農地、農業用施設等に多大な被害が度々発生している。
- ・このため、国営事業及び附帯県営事業(一期地区から四期地区)により、農業用排水施設の流下能力を本来有する機能に回復し、農地の湛水、農業用排水施設等の被害を防止することにより、農業生産の維持及び農業経営の安定化を図り、併せて国土の保全に資することを目的としている。

3. 事業の適切性(事業規模、区間など)

- ・四期地区の計画路線については、一期地区から三期地区までの整備区間等との接続により、庄川左岸地区の排水対策として、一体的な効果を発現する路線とした。

4. 事業の投資効果

- ・費用対便益比(B/C) 5.18
※作物生産、営農経費節減、維持管理費節減、災害防止、景観・環境に保全による便益

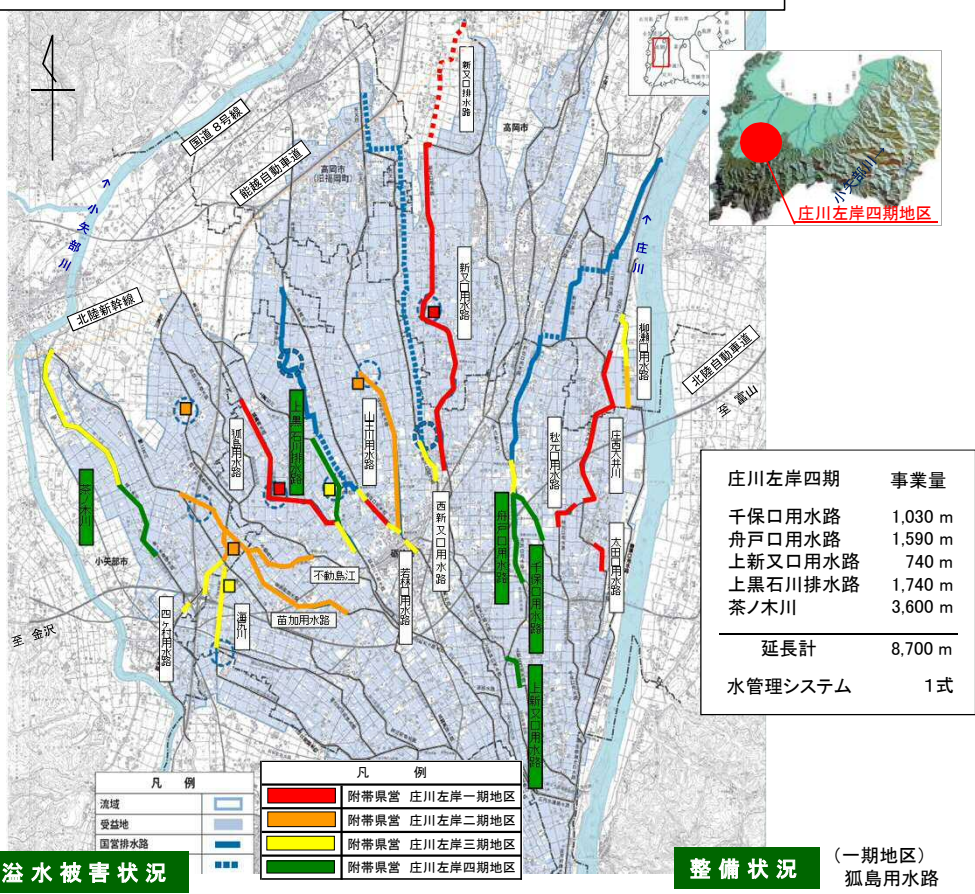
5. 推進体制

- ・「庄川左岸地区用排水対策促進協議会」を設立し、地元説明会の調整、関係機関の調整、懸案事項の検討、国への施策提案等を行なっている。

6. 庄川左岸地区全体概要

地区名	総事業費	H29まで進捗率	工期	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
国営総合農地防災事業「庄川左岸地区」	270億円	92.8%	H21～30										●●					
国営附帯「庄川左岸一期地区」	59億円	100.0%	H22～28															
「庄川左岸二期地区」	69億円	100.0%	H24～29															
「庄川左岸三期地区」	58億円	6.9%	H29～35															
「庄川左岸四期地区」	44億円	—	H30～35															
計	230億円	57.1%	—															

農村地域防災減災事業(国営附帯) 庄川左岸四期地区 計画平面図



千保口用水路 砺波市千保地内



茶ノ木川 小矢部市内御堂地内



舟戸口用水路 砺波市千保地内



上黒石川排水路 砺波市鷹栖出地内



整備前 (一期地区) 狐島用水路



整備後